

国内政治

対外関係

➤ 老中[c.]による**安政の改革**

- ・雄藩との協調
- 前水戸藩主**徳川斉昭**を海防参与に任命
- 松平慶永・島津斉彬・伊達宗城**らと協調
- ・人材の登用
- 岩瀬忠震・川路聖謨・**勝海舟**など
- ・国防の強化
- ① 江戸湾に**台場**を構築
- ② [d.]に命じ**葦山**に反射炉を築造
- ③ **大船建造の禁**を解く
- ④ 洋学・洋式軍事の導入
- [e.] (蛮書和解御用を拡充した洋学研究機関)
- 講武所** (軍事教練機関)・**海軍伝習所** (洋式海軍の導入)

- ・ [a.]の**浦賀来航** (1853)
- 米大統領**フィルモア**の国書を持参
- ・ ロシア使節[b.]の**長崎来航** (1853)

↓

- ・ [c.]の締結 (1854)
- ① [d.]の開港と領事の駐在
- ② 燃料・食糧などの供給
- ③ **片務的最恵国待遇**の承認
- ・ **日露和親条約**の締結 (1854)
- ① 新たに**長崎**の開港
- ② **択捉島**以南を日本領、**樺太**は両国民雑居

老中阿部正弘死去 (1857)

- ・ 老中[g.]が通商条約の勅許を求める
- [h.]天皇の反対により失敗

- ・ 米総領事[f.]が来日し、下田に駐在 (1856)
- 日本に対して通商を要求

日本側の交渉担当：**岩瀬忠震**
ハリスは清の**アロー戦争(1856~60)**を例に英・仏の脅威を説いた

- ・ **大老**[i.]は無勅許で通商条約調印
- ・ 将軍**家定**の継嗣問題
- 【**南紀派**】(**徳川慶福**) VS 【**一橋派**】(**一橋慶喜**)
- 井伊直弼・譜代大名 雄藩藩主 (松平慶永など)
- ⇒一橋派は無勅調印した井伊を批判

- ・ [j.]の締結 (1858)
- ① [k.] (横浜)・**長崎**・**新潟**・**兵庫** (神戸)の開港、江戸・大坂の開市
- ② 通商の自由貿易
- ③ 開港場に**居留地**を設置し、一般外国人の国内旅行禁止
- ④ [l.]の承認
- 日本で犯罪を犯した米国人は米国の領事裁判官によって米国の法律によって裁かれる
- ⑤ [m.]の欠如
- 両国で協議して決定する協定関税制
- ⇒**オランダ**・**ロシア**・**イギリス**・**フランス**とも同様の条約を締結 (**安政の五か国条約**)

- ・ [n.] (1858~59) …一橋派・尊王攘夷派を弾圧
- 徳川斉昭・一橋慶喜・松平慶永…隠居・謹慎
- 橋本佐内**(越前藩士)・[o.](長州藩士)…死刑

- ・ **横浜 (神奈川)・長崎・箱館**で貿易開始 (1859)
- 輸出入額最多港：**横浜**・最多取引国：[q.]
- アメリカは**南北戦争** (1861~65)のため貿易額伸びず

- ・ [p.] (1860)
- 水戸脱藩士**らにより井伊直弼暗殺
- ⇒幕府の権威の低下、**公武合体策**へ

- ・ 貿易は大幅な**輸出超過**となる (~1866)
- 輸出品：[r.] 蚕卵紙・海産物
- 輸入品：毛織物・綿織物・軍需品
- ⇒**在郷商人**は**生産地と開港場**を直接結ぶルートを作る

- ・ **五品江戸廻送令** (1860) ← 品薄となり物価高騰
- 生糸・水油・蠟・呉服・雑穀**を江戸の間屋を経由することを命じた
- ⇒在郷商人や列強の反対により失敗

- ・ 金貨の流出…日本と外国の金銀交換比率の違い
- 日本：金1=銀5、外国：金1=銀15

- ・ [s.]の発行 (1860) …金含有量従来の1/3
- ⇒インフレに拍車がかかり、攘夷運動の一因に

国内政治

対外関係

- 老中[c. **阿部正弘**]による**安政の改革**
- ・雄藩との協調
- 前水戸藩主**徳川斉昭**を海防参与に任命
- 松平慶永**・**島津斉彬**・**伊達宗城**らと協調
- ・人材の登用
- 岩瀬忠震・川路聖謨・**勝海舟**など
- ・国防の強化
- ① 江戸湾に**台場**を構築
- ② [e. **江川英竜**]に命じ**葦山**に反射炉を築造
- ③ **大船建造の禁**を解く
- ④ 洋学・洋式軍事の導入
- [f. **蕃書調所**] (蛮書和解御用を拡充した洋学研究機関)
- 講武所** (軍事教練機関)・**海軍伝習所** (洋式海軍の導入)

- ・ [a. **ペリー**]の**浦賀来航** (1853)
- 米大統領**フィルモア**の国書を持参
- ・ ロシア使節[b. **プチャーチン**]の**長崎来航** (1853)
- ↓
- ・ [c. **日米和親条約**]の締結 (1854)
- ① [d. **下田**・**箱館**]の開港と領事の駐在
- ② 燃料・食糧などの供給
- ③ **片務的最恵国待遇**の承認
- ・ **日露和親条約**の締結 (1854)
- ① 新たに**長崎**の開港
- ② **択捉島**以南を日本領、**樺太**は**両国民雑居**

老中阿部正弘死去 (1857)

- ・ 老中[h. **堀田正睦**]が通商条約の勅許を求める
- [i. **孝明**]天皇の反対により失敗

- ・ 米総領事[g. **ハリス**]が来日し、下田に駐在 (1856)
- 日本に対して通商を要求
- 日本側の交渉担当：**岩瀬忠震**
- ハリスは清の**アロー戦争(1856~60)**を例に英・仏の脅威を説いた

- ・ 大老[j. **井伊直弼**]は無勅許で通商条約調印
- +
- ・ 将軍**家定**の継嗣問題
- 【**南紀派**】(**徳川慶福**) VS 【**一橋派**】(**一橋慶喜**)
- 井伊直弼・譜代大名 雄藩藩主 (松平慶永など)

- ・ [k. **日米修好通商条約**]の締結 (1858)
- ① [l. **神奈川**] (横浜)・**長崎**・**新潟**・**兵庫** (神戸)の開港、江戸・大坂の開市
- ② 通商の自由貿易
- ③ 開港場に**居留地**を設置し、一般外国人の国内旅行禁止
- ④ [m. **領事裁判権**]の承認
- 日本で犯罪を犯した米国人は米国の領事裁判官によって米国の法律によって裁かれる
- ⑤ [n. **関税自主権**]の欠如
- 両国で協議して決定する協定関税制

⇒一橋派は無勅調印した井伊を批判

⇒**オランダ**・**ロシア**・**イギリス**・**フランス**とも同様の条約を締結 (**安政の五か国条約**)

- ・ [o. **安政の大獄**] (1858~59) …一橋派・尊王攘夷派を弾圧
- 徳川斉昭・一橋慶喜・松平慶永…隠居・謹慎
- 橋本佐内**(越前藩士)・[p. **吉田松陰**] (長州藩士)…死刑

- ・ [p. **桜田門外の変**] (1860)
- 水戸脱藩士らにより井伊直弼暗殺
- ⇒幕府の権威の低下、**公武合体策**へ

- ・ **横浜 (神奈川)**・**長崎**・**箱館**で貿易開始 (1859)
- 輸出入額最多港：**横浜**・最多取引国：[q. **イギリス**]
- アメリカは**南北戦争** (1861~65)のため貿易額伸びず

品薄となり物価高騰

- ・ **五品江戸廻送令** (1860)
- 生糸**・**水油**・**蠟**・**呉服**・**雑穀**を江戸の間屋を経由することを命じた
- ⇒在郷商人や列強の反対により失敗

- ・ 貿易は大幅な**輸出超過**となる (~1866)
- 輸出品：[r. **生糸**]・蚕卵紙・海産物
- 輸入品：毛織物・綿織物・軍需品
- ⇒**在郷商人**は**生産地**と**開港場**を直接結ぶルートを作る

- ・ [s. **万延小判**]の発行 (1860) …金含有量従来1/3
- ⇒インフレに拍車がかかり、攘夷運動の一因に

- ・ 金貨の流出…日本と外国の金銀交換比率の違い
- 日本：金1=銀5、外国：金1=銀15